

工事内容書【屋根又は天井，壁，床の断熱改修工事】

住宅の構造		木造(充填断熱工法)								
番号	施工部位及び箇所	断熱材の施工方法	断熱材の種類	改修後						補助金額
				断熱材記号(A-E)	熱伝導率 W/(m ² ·K)	敷設厚 (mm)	熱抵抗値 W/(m ² ·K)	施工面積 (m ²)	断熱材使用量 (m ³)	
【壁】		壁全体で、全部位100,000円または部分50,000円のいずれか一つしか申請できません。								
記載例	全体	充填断熱工法	吹込み用グラスウール(GW-131K)	D	0.040	240	6.0	30.0	7.2	100,000
【屋根・天井】		屋根・天井全体で、全部位32,000円または部分16,000円のいずれか一つしか申請できません。								
記載例	壁①～③、①階南面	充填断熱工法	吹込み用グラスウール(GW-131K)	C	0.035	160	4.6	60.0	9.6	32,000
記載例	壁①～③、①階南面	充填断熱工法	既設：吹込み用グラスウール(GW-131K)	A-1	0.052	140	2.7	25.0	3.5	16,000
【床】		床全体で、全部位60,000円または部分30,000円のいずれか一つしか申請できません。								
										0円

※1 改修方法が施工部位ごとに異なる場合は、【窓等開口部の断熱改修工事】と同様に**施工図面**記載の番号と一致させてください。
 2 「断熱材の施工方法」「断熱材の種類」「記号」「熱伝導率」「敷設厚」「熱抵抗値」カタログ等を参考に記載してください。
 3 既設断熱材の性能も加える必要がある場合は、一行を利用して性能等を明示してください。
 4 断熱材使用量欄は小数点第3位以下を切り捨てて記入してください。